

H17センサスに伴うCOBR Ⅴ版 CREDASの改良について (工事道のり検索からの工事更新機能の追加)

平成 17 年度建設副産物実態調査 (H17センサス)に伴い、COBRIS 版 CREDAS のデータ精度向上のため、平成 17 年 10 月 3 日に発注者側で工事文字検索機能より 排出業者の登録した工事情報の更新が行える機能を追加するシステム改良を行いました。それに続き平成 17 年 12 月 7 日に工事道のり検索機能からも、排出業者の登録した工事情報の更新が行える機能を追加するシステム改良を行いました。機能概要は以下のとおりになります。

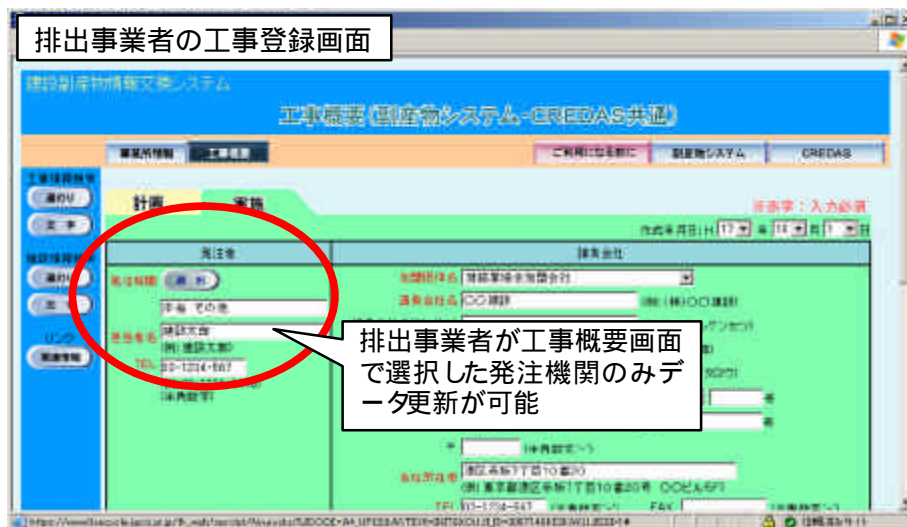
1. 工事情報更新機能 (工事道のり検索)

元請業者が何らかの理由で当該データの修正が困難な場合に、工事道のり検索機能より発注者側でデータの修正ができるよう改良を行いました。

【更新条件】

以下の画面のように、排出事業者が工事概要画面で選択する発注機関名称について、各更新条件が設定されています。

- ・ 発注者 ……自機関の工事
- ・ 副産物窓口担当者 ……自機関管轄内の工事



留意事項

- ・ 基本的に排出事業者が登録した工事情報を更新できるのは、自機関で発注した工事 (= 排出事業者が工事概要画面で選択した発注機関)のみです。
- ・ 更新後の情報については、発注機関で責任をもって管理を行って下さい。

【更新方法】

工事情報の更新手順は以下のとおりです。

JACIC 建設副産物情報センターのホームページ (以下、URL)を表示します。

(URL) <http://www.recycle.jacic.or.jp/>

副産物システム (COBRIS)にログインします。

画面上部の [副産物システム] ボタンをクリックして下さい。

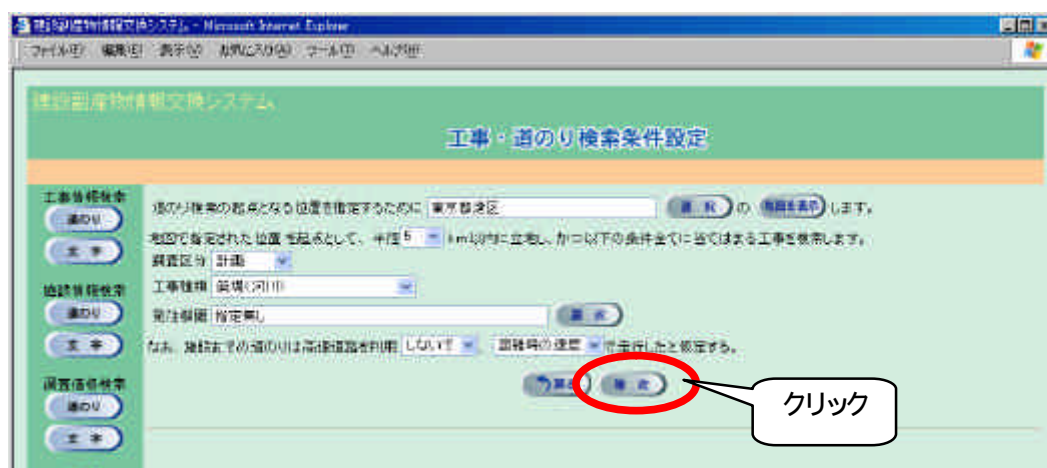
電子証明書が設定されていない場合、ログインできません。

工事情報検索の [道のり] ボタンをクリックします。



検索条件を指定します。

道のり検索の起点となる位置等の検索条件を選択して、[確定] ボタンをクリックします。

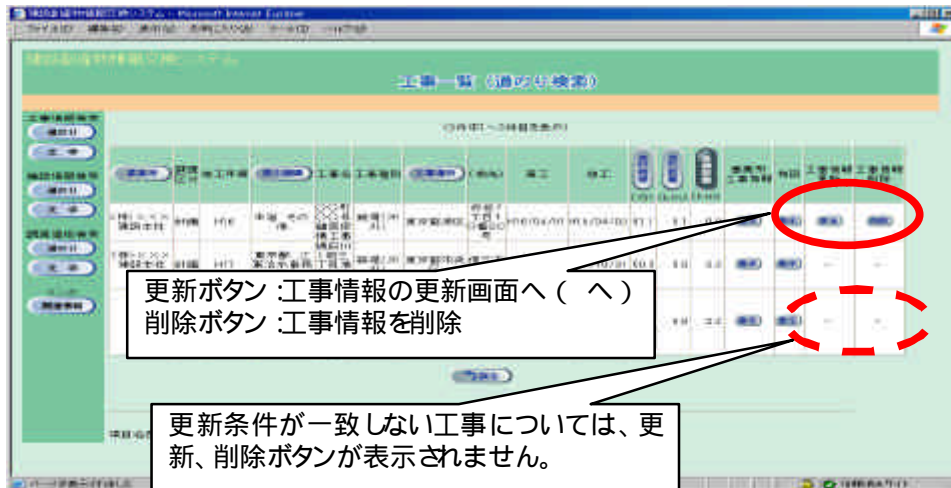


検索結果表示までの速度を上げるために、半径の値をなるべく短く指定することを推奨します。

更新したい工事を選択します。

工事一覧が表示されたら更新したい工事の右側にある [更新] ボタンをクリックします。また、削除したい場合は、[削除] ボタンをクリックします。なお、**ここで削除した工事情報については完全に消去されてしまうため、元に戻すことはできませんのでご注意ください。**

また、更新条件が一致しない工事については、更新、削除ボタンが表示されません。



工事情報を更新します。

必要に応じて工事情報を更新 (編集) します。更新が完了したら [更新] ボタンをクリックして、更新した内容を保存して下さい。なお、画面上部の各種ボタンをクリックすることにより、画面が切り替わります。

